宇治市政
宇治市機関
発行所　宇治市役所
京都府宇治市宇治妙楽16の1
発行人　奥村源三

◉宇治市政◉　はよく讀んで綴りましょう。宇治市の歴史となります。

喜びの二重奏　本市初めての
赤字解消（一千五百五十万円）と納税の向上
―市財政の改善漸く著に就く―

先づ**赤字解消**では、三十年度の最后の会計締切で、収支差引余り一千五百五十五万円が出て、それだけ赤字が消えることになつた前号に千四百万円と速報したのが更にそれだけに増加したのである。

いま三十年度中の財政の歩みを顧ると、予定税収中大規模償却資産税中の八百万円が、税法の改正で府県収入に移り、それだけ穴が明くことになつて上半期は苦しかつた。然し市当局以下職員一同一致協力涙ぐましい努力をつゞけ、収支の引締め税収入の増加滞納整理に励進し、又年度末には前例無い自治庁よりの特別交附税四百七十七万円の交附を得た等で財政好転しての結果を見たのである。

際収支予算との割合は歳入で九割五分二厘、歳出で九割一分六厘であつた。歳出のこの割合は当然の不用額も入つているので実際は事実入用のものは殆んど執行したとなつている。

右は本市が去る二十六年発足以来連年赤字を重ね、だん〳〵地の底に落ち込んで行くのに対し、初めて天の岩戸の開けた感で本市史上画期的事実である。これで二十九年度末実在の赤字八千九百十万四千円の内、これだけが返せて、この三十一年度の赤字残り七千三百五十五万三千円と少し身軽になつた訳である。

二十六年度	一四、〇〇〇千円
二十七年度	一三、〇〇〇
二十八年度	四〇、〇〇〇
二十九年度	二二、一〇四
（内　隠れていたもの	五、七七〇）
計	八九、一〇四千円

二十九年度は十一月に新市長となり、必死の喰止策を講じたが既に年度三分の二を過ぎていた惰力で、この赤字を余儀なくされた。然も当時賦れていた五、七七〇円は、後から出て来た穴で埋め合せに弱らされたものである。とまれこの赤字が三十年度で千五百五十万円だけ返せて七千三百五十万円迄荷が軽くなつた訳、これを三十一年度で又千五百万円以下三十五年度迄に皆済してしまうというのがいま考られている所謂自主財政再建案で、これが実現には未だ〳〵非常な努力を要するので、奥市民各位と内外関係者の援助をお願いしたい。尚念の為本紙前号と此間の市民税改訂説明のビラにこの解消を黒字と書いたので、余裕金がこれだけ出来たかに誤解された向もあるようだが、左様な現金がある訳で無く、大借金中これだけ返せた計算上の数字であることを御承知ありたい。又現金が残つたとするなら直ぐ大借金中へ返すべきで、返したと考えてもらつてもよい。

次に**納税の向上**である。三十年度締切で次表の通りになつた。

税収の成績如何は、市一般財政上は勿論、当面赤字解消に非常な関係あることは言う迄もない。その税成績が連年本市は極めて良くなかつたことを指摘しその改善を要望した処であるが本年度に於て本市に前例無いこの好成績を上げ得た。これ全く税務課員の燃え上る市財政再建への認識と努力と市民各位もどうせお互に辛かろう中をよく理解して納めて貰つた結晶で深くお礼の意を表する。

尤も類似都市や周辺町村では九七、九八％迄の実績を挙げている次第で、本市はまだ向上の余地を残し居り、今后尚この努力と市民各位の協力をお願いする。唯昨年度のこの向上が長く閉された梅雨の戸ざしを開け、強き進展の標識となつたことを特筆大書して喜びとする。

単位千円

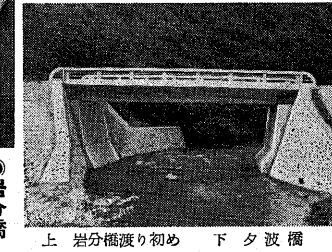
	調定額	収入額	未収額	収入歩合	前年度	前々年度
現年度分	128、127	119、364	8、763	93、2％	91、1％	87、7％
過年度分	27、091	11、600	15、491	42、8％	43、4％	30、3％
計	155、218	130、964	24、254	84、4	82、5	77、8

西笠取川に二つの近代橋

笠取、炭山地区の災害工事は、前号既報の通り全工事を完成し、再度災害に備えて面目を一新したが、なかでも笠取川に二つの近代的永久橋が架けられ去月二十二日奥村、奥山両助役、岩井議長、谷口建設委員長外関係者地元民らが集まつて喜びの渡り初めを行つた

◉夕波橋
（長さ十三米、幅四米、工費百六十三万円）

◉岩分橋
（長さ十米、幅四米、工費二百六十五万円）渡り初めを行つたのは池尾大森長次郎（73）はる（75）長三郎（47）いゆう（46）順蔵（23）春枝（21）さんの三夫婦であつた。



上　岩分橋渡り初め　下　夕波橋

財政再建案近く
臨時市会に

税だけ改訂してどう使うのか判つていないというのが、今の税の反対論の一言い分になつている。その本体の自主再建案は既にほぼ編成を終え引続き府自治庁の確認を経て、この七月中には臨時市会を招集それに附議せられる予定で市当局ではその案さえ見て貰えば税の改訂も市民各位の納得を得るものと期待している。

六月定例市会
減税請願は不採択

六月定例市会は二十八日午后一時公会堂に開かれ、補充当選山中登議員の議席指定、監査結果報告（税務課、水道課、消防署、例月出納検査）あつて、左記議案を可決した。

一、就労指導条例一部改正
一、職員退職手当臨時措置条例一部改正
一、木幡畑赤塚墓地寄附受納
一、市税条例一部改正
一、消防応援協約締結（京都市と）
一、支払命令に対する異議申立

尚増税反対期成同盟より提出の減税に関する請願は採決の結果、不採擇となつた。

宇治市長・沖縄政府比嘉主席へ
激励電報

米軍の沖縄軍用地接收で、全島ぐるみ悲壮な対策を行つている、沖縄島民を激励するため、池本宇治市長は同島比嘉主席宛「民族の正当な主張堅持のため御健在を祈る」と打電、又鳩山首相へも「沖縄の主権保持と同胞の生活擁護のため強い態度をとられんことを望む」旨電報で要請した

参議院選挙終る

参議院議員の改選、宇治市では七月八日市内十八投票所で投票、即日開票の結果と各候補得点は次の通りであつた。（全国区略）

投票者　男　六、六二五人　五九、五六％
　　女　五、二〇〇人　四五、九七％
　　計　一一、八三六人　五二、七一％

	票	票	票	票
大野候補	三八	三五	九	五
木候補	一四	九	七	六
田候補	七三	五七	九	五
野候補	二〇〇	二九	九	五
崎候補	四	二	一	二
島田候補	票	票	票	票

税金はしんどいという話

今月はいちど昭和三十年度をふりかえつて見よう。税金を納めて戴く方も、又納めて貰う方も、納税意欲の昂揚を図るべく臨宅徴収する方もお互にしんどい一年であつた。

災害は忘れた頃にやつて来る。しかし税金だけは忘れずにやつて来た。宇治市の納税成績は日本一悪い。早く宜しく充分あるにも拘らず滞納している俗に悪質滞納者二九一件については財産の差押を執行して、三十年度初の滞納整理に着手したのである。続いて十二月には年末納税月間を実施しいづれも予期以上の効果をあげ、今後の徴税指針に力強い経験となつた。

昭和三十年度末近い三月十七日には全国で異例の池本市長自身が街頭に出向して、市財政と税収入の実情を市民に訴え一層の納税協力を要望した場面もあつた。

かくて出納閉鎖には現年度分では九割三分二厘、全体で八割四分四厘の市発足以来の好成績をあげ得たことはひとえに市民各位の協力を物語つている感謝と敬意を表したい。滞納整理簿の一頁〳〵が領収印でうずまつたのを今静かに見て見ると、さまざまの想いを残した一年だけに又感無量である。本年度は税率の調整で税については本当の「やく年」になるかも知れない。昨年度に倍する認識と協力を願うや切である。（徴税係）

納繰越となつて一向らちがあかない仕末である。徴税係としても出来るだけの努力は惜しまなかつた。十月三日から十月九日迄滞納整理週間を宣伝車を走らせ、納税の促進方を市民に訴え期間中は納税相談を受け生活困窮者には分納誓約（年度内完納）を又、納税能力が

火の用心してお休み
消防二周年防火運動

宇治市消防署では、二十九年七月十七日以来二周年に当え、今年は特に防火の幻灯園、保育園、保育所に呼びかけ防火の用心を行うとともに"お休みさつてを宣伝しました。"

徴収実績

6月30日現在

地区	税目	調定額	収入額	未収入額	収入歩合
東宇治	固定資産税	1、948、550	1、040、784	907、766	53、4
	府市民税	—	—	—	—
	自転車荷車税	406、980	233、610	173、370	57、4
	計	2、355、520	1、274、394	1、081、136	54、1
宇治	固定資産税	2、360、560	1、095、558	1、265、002	46、4
	府市民税	—	—	—	—
	自転車荷車税	543、830	320、160	223、670	58、9
	計	2、904、390	1、415、718	1、488、672	48、7
槇島	固定資産税	632、620	328、280	304、340	51、9
	府市民税	—	—	—	—
	自転車荷車税	129、050	63、210	65、840	49、0
	計	761、670	391、490	370、180	51、4
小倉	固定資産税	1、042、150	611、280	430、870	58、7
	府市民税	—	—	—	—
	自転車荷車税	230、700	155、280	75、420	67、3
	計	1、272、850	766、560	506、290	60、2
大久保	固定資産税	706、160	246、850	459、310	35、0
	府市民税	—	—	—	—
	自転車荷車税	143、400	54、490	88、910	38、0
	計	849、560	301、340	547、865	35、5
市外	固定資産税	618、780	374、695	244、085	60、6
法人	固定資産税	12、318、570	11、141、910	1、176、660	90、4
	府市民税	4、963、121	4、852、577	110、544	97、8
	計	17、281、691	15、994、487	1、287、204	92、6
特別徴収分	府市民税	1、858、518	324、817	1、533、701	17、5
	木材引取税	—	—	—	—
	たばこ消費税	1、455、580	1、455、580	—	100、
	電気ガス税	3、918、492	3、895、603	22、889	99、4
	鉱産税	—	—	—	—
小計	固定資産税	19、627、390	14、839、357	4、788、033	75、6
	府市民税	6、821、639	5、177、394	1、644、245	75、9
	自転車荷車税	1、453、960	826、750	627、210	56、9
	木材引取税	—	—	—	—
	たばこ消費税	1、455、580	1、455、580	—	100、
	電気ガス税	3、918、492	3、895、603	22、889	99、4
	鉱産税	—	—	—	—
合計		33、277、061	26、194、684	7、082、377	78、7
滞納繰越分		25、335、210	579、316	24、755、894	2、3
総計		58 612 271	26、774、000	31、838、271	45、7

（註）固定資産税の調定額は1期分を計上

鳳凰堂奉賛事業すすむ
正門を公園の入口に
土塀や生け垣で美観をそえる

奉賛会では落慶記念行事として平等院庭園の整地を計畫、工費約百六十万円で正門の移転を工事中である。これとともに、周囲を土塀（心はコンクリートで外側を白セメントで化粧する）又は生け垣でめぐらし、庭園の美観を新にするが九月末には完成すると。

納期完納を習慣に
過年度滞納も重点整備

宇治市では十一日市会館に税務課全員を集め市長より三十一年度徴税計畫の指定を行つたが、税金納期完納を目標に、今后一層広報宣伝を期するとともに、徴税事務のスピード化に付研討したが七月十一日から二十日までを滞納整理旬間として、全市を各班別に編成過年度滞納の徹底整理にのり出すことになつた。

税の説明には
喜んで参ります

いま一部で騒がれている、今度の税の改訂には、市に実に沢山の言い分があります。六月「市政」や又新聞挿込で見て貰つた筈ですが、更にせいい〳〵説明会を開くつもりです。

各地区でも説明を聞く会をして頂けば、市長以下喜んで伺いますから、どし〳〵お申出を願います。　市役所

六地蔵地區が
税の話を聞く

六地蔵地区では九日夜公民館に市税改正の市側説明を聞く事になり池本市長懇切な説明を行つた。

六石山復旧
府道十四日再開

一月以来未曾有の地崩れで騒がれた六石山も既報の通り土砂の取除きも進み一方地元関係者の要望も切なものがあり、山上砂防の一部未完のままで一般の交通を十四日から再開することになつた。因に宇治バスも宇治川線を復活する

はこう掃除大会

愈々大掃除の時季になり、本年も梅雨あけの七月中旬より実施します期日はおつてお知らせしますが、前以て、掃除の要点を参考のため申述べると

一、空地や家屋周囲の掃除
ゴミ、雑草、その他汚物一切を除去し畜舎、牛馬舎、鶏舎等の清掃
二、屋内の採光と通風
雨戸、障子、すだれ等一切を外し常に蔭になり締切られた所の通風乾燥を充分にする事
三、畳、上敷等の乾燥
畳、上敷等充分日光に瀑しホコリを夕、キ出す。
四、床下の掃除と乾燥
床下は床板を出来るだけ多く外し湿気を取る事もよろしい（但し床板をいれる迄に掃き取る事）
五、宅地内の汚水清掃
台所の下水、家の周囲の溝を清掃し溜水のないようにしましよう。
六、夜具の乾燥
七、ねづみ
ねづみ穴の閉鎖、ねづみの駆除等々いろ〳〵ありますが、ゴミやホコリ、汚水等が蚊ハエを養い伝染病発生の元となる事は云うまでもありませんので、一般のため又自家のため充分御協力をお願いします。

宇治市青年体育藝能大会

第一回宇治市青年体育芸能大会は、宇治市教育委員会、青年団体協議会、宇治市体育協会の共催でさる七月一日、卓球、柔道を皮切りに、毎日曜日、体育と芸能の各種目が行われているが、第一回の綜合的な催しとして期待され、青年諸氏の参加を希望している。

◈体育の部

種目	開催日	申込期限
卓球	七月一日	六月末日
柔道	〃	〃
排球	七月八日	七月三日
相撲	七月十五日	七月一〇日
陸上競技	〃	〃

◈芸能文化の部

種目	開催日	申込限期
声楽器楽	七月二一日	七月十五日
郷土民謡	〃	〃
演劇	七月二九日	七月二五日
弁論	〃	〃
美術	工芸、絵画、書道、彫刻	八月十日
写真		

昭和三十一年産米穀売渡
四千二百五十石

昭和三十年産米より政府の買入が供米制度から事前売渡申込制度となり、農家の自主的売渡申込と集荷業者の活動促進を基調として売渡しを御願い致しました処、市の指示数量を超過して一一三%の売渡しを完了した事は、近年にない増産とは言え、農家のこの制度に関する御理解によるものと思慮致します。昭和三十一年産米においても、六月二十八日に宇治市米穀売渡推進協議会を開催し、米穀売渡予定量を左記の通り決定致しました。昨年度と事務的に異る点は左記の通りです。

記

(1) 減額補正の場合は農業委員会の意見を聞く事にする。前年は収穫までの事由であつたが、本年は収穫後も減額する。
(2) 昭和三十一年産米穀売渡申込は八月十日までとする。
(3) 歩留加算額は石当り二十五円とした。
(4) 時期別価格差は、前年度は十月末日迄に三期に区分したのを、本年は同期限まで四期とする。

管内地区別売渡予定数量
宇治三二七石、槇島一、五七六石
小倉一、七五七石、大久保一六〇石、東宇治四三〇石
計　四、二五〇石

尚各農家の売渡予定量は、地区米穀売渡推進協議会に於て決定されますから、期限迄に昨年同様米穀売渡申込を御願いします。

つつじさつきの苗
森林組合で試験

宇治市森林組合では先年来、桜や楓の養苗をやつているが、今後挿木による試験苗圃を新設して、紅白の「つゝじ」「さつき」三千本山吹其の他数千本の育苗試験を行なつた。

成苗の上は市内の公共用植樹を始め一般の需要に応じ、緑の宇治を更に美しい花の宇治にすると意気込んでいる。

森林組合の苗圃

番茶百貫
児童養護施設へ贈る

宇治市社会福祉協議会、少年補導研究協議会、連合子供会では、各小学校児童、製産者、問屋に呼びかけ、番茶一握運動を展開していたが、去る二十七日集荷したところ、番茶約九十貫、川柳その他約十貫を得たので、近く府下児童施設に、慰問配分する。

東上遺児三十八人
対面とげて帰る

宇治市の遺児は既報のごとく去月二十五日、綾部、福知山等他市の遺児とともに東―靖国神社に父との対面を遂げ、都内の行事を終えて無事二十八日全員帰宅した

行一の児遺前橋重二

社教直言

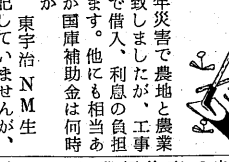
▲海外で終戦を迎え、日本に引揚げたものは、しみ〳〵祖国の有難さを感じたに違いない。あらゆる労苦に堪えかね引揚げを弧行、一そうの帆前船で玄海灘をのり越え、ようやく瞳に対島を映じた時は思わず涙を流した筆者には祖国復帰を悲願とする沖縄島民の気持がよく解る、世界の四等国ではあつてもせめてもの祖国を持つことに感謝しお互いが祖国復興の道に結集しようではないか！

▲「眼鏡をかけて写真機をブラさげているのは日本人に決つている」と外国人が云うらしい。まことにさもあらんで、写真機の生産が戦前の五倍を上廻つていることがこれを証明している。生活の一駒、美しい自然　世相の一端それを印画紙に記録して楽しむことは寧ろ奨励すべきだが、どうも高級品を持ちたがる嫌いはないか？　月收一万圓そこ〳〵、中には親のすねをかじつているものが、数万圓の機械をもつて得々としている。正に鏡機の沙汰というべし、何も写真機はアクセサリーではありませんよ！

▲暑さが加わるにつれて、女性の服装が簡単になる。これも女性解放のあらわれかも知らぬが、余り度を越すことはチト考えもの。殆んど体のすぎ通るような薄いもの、甚しく皮膚の露出部の多い服をきて、おまけに「ペット」とかいうもので、乳房をふくらませて男性を挑発する。たま〳〵その挑発にかかると「この頃の男は…」などと非難される。これでは男の立つ瀬がない背広服にネクタイをしめている男性に見習つて、もう少し自粛して欲しい。

▲生肴を買つた一勤人が、件の肴を謄写用の原紙に包み、鞄にいれて引揚げた。肴を包むためにわざ〳〵原紙を買う馬鹿がいないとすれば、これは明らかに公用品に違いない。この調子で官庁や公用品がどれだけ無駄に使われていることか？　物にはすべて生命がある。一枚の紙、一本のペン先それが公私の別はさておき、その生命を充分生かして使おうではないか！

（いまにし生）



昭和二十八年災害で農地と農業施設の工事を致しましたが、工事費は金融機関で借入、利息の負担に困っております。他にも相当あると存じますが国庫補助金は何時交付されますか

東宇治　NM生

工事場所が明記していませんが、昭和二十八年災害は、農業施設復旧六一、八%農地復旧七一、八%が現在工事が完了し、補助金の割当は施設五四%農地四四%となつています。補助金の割当は府の工事竣工検査の終了した場所より順位を得て交付をしております。何れ貴殿の場合割当については、農林茶業課に来て戴きますれば詳しく説明致します。尚末完了工事については補助金の割当は出来ませんので、工事は終了（仕越工事）して府の検査を受けて下さい。

農林係

市民文藝

夕波・岩分橋竣工式　翠雲

万緑にこだます瀬音渡初む
清水とうとう岩分の橋たのもしく

×

かしか鳴く橋渡り初む　道也

昼のしじま　宇野喜代路

短夜や勤めの妻の寝息はや
衣更ふこの柄好みし人は亡く
悲歌（エレジ…）や呂昇に聞きしも鶯狩

天眼壁耳

本年四月発行「宇治市政」の天眼壁耳を見ると奈良県上林邦伸氏の要望として一日宇治を訪れた仝氏が直行寺臥龍の松の立札に心を惹かれ一見した所が全然手入もせず、あれだけの名木を放つて置くのは忍びないと市の保護を要望して来たものである。

さきごろ問題の松を見に行くと誰がやつたのか植木屋を入れて美しく手入がしてあり。唐崎の松に似た数多い枝の支え木が真新しいものと取代えられて実に立派に管理されて居る様子を見て驚いた。

附近の某氏が老婆に聞くと、御旅所十三年忌の供養として一万余円の費用を自弁し植木職を雇い材料を寛大にして居るとの松の手入をせられたと云う事で、心から頭の下る思いがした。市や町から手入がなされた以上にこの篤行は互の胸を打つものがあり、愛樹美談として宇治の誇りと致したい。某氏に深く敬意を捧げると共に奈良県上林氏にも敬意を表したい。（森組・松本生）

帰郷雑感

▲新茶古茶宇治はいそがしほとときす

諷竹

×

▲市教委へ所用をすませた帰るさ、平等院の塀にのぞく新竹の青さに見ほれている。日なかの憂りをなき過ぎるほととぎすを聞く。

あながちの懐古趣味ではないが、この鳥の幽玄な声が人生と去来を呼ぶ。

▲近着の「京都観光通信」によると昨年の参観客百万以上に、清水寺、稲荷神社、金閣寺、銀閣寺がある。苔の西芳寺でも五万から十万の処、平等院は博物館、天龍寺三千院、竜安寺などと同列に五万から十万の線である。来年は待望の奉讃ブームで、さてこれをどの線までもり上るか、寺も、市も、町も一体になつてこの勘考と、協力が要請される。

▲来月には（二十五、六両日）生長の家が、宇治でうら盆供養大祭を催し、すでに岡山、高知、東京から列車バスで直行の団参が予定されると。ちよちんを持つ訳ではないが、二万推定のこれらの（輸送）休息処、遊らん観光はもちろん、市民の外客接待にも、充分の用意が必要ではないか。これは同時に来春の落慶行事にも大きい試金石となろう。

▲さて今回の税の補正については池本市長自らも改正趣旨を説明するチラシや、調子の良い講演会に市民の方へ納得の手を次ぎ〳〵と打つて、熱意を示している。暑い時に暑い話でもあるが、先づ皆さんに聞いていただき、そのあるがままをうけとり協力を惜しまないことを、お願いしたい。